

	人口	学習日 月 日	名前
--	----	------------	----

要点ノート P106～

【人口移動】

① 経済的理由による移動

- ・ (1)貿易 … アフリカからアメリカ大陸へ(農園・鉱山労働者)
- ・ (2), 印僑 … 中国人・インド人が農園・鉱山労働者として移住
- ・ アメリカやオーストラリアにおける(3)
- ・ 中南米からアメリカへ移住した(4)
- ・ (5)などからドイツへ移動した(6)
- ・ 明治時代以降の日系移民 = 1868年から(7)へ、1908年から(8)へ
→ 1990年 入国管理法改正により、日系人が日本へ移住(群馬県大泉町など)
- ・ アルジェリアなどマグリブ諸国から(9)への移住(旧宗主国へ)
- ・ 日本の高度経済成長期における農村から都市への人口移動 = 集団就職
- ・ 都市過密と地方の開発による出身地方へもどるUターン、Jターン

② 政治的理由による移動

- ・ イギリスから(10)植民地であるオーストラリアへの移住(1788～)
- ・ ロシアから流刑地(11)へ、開拓のための強制労働
- ・ 本州から北海道への(12)の移住
- ・ インドネシアの(13)からカリマンタン島・スマトラ島への移住(トランスミグラシ政策)
- ・ アメリカ東部から西部への移住 = (14)

③ 宗教的理由による移動

- ・ イギリスからニューイングランド地方に移住した(15)=清教徒
- ・ ユダヤ人による(16)運動

【様々な人口問題】

① 日本

日本の人口ピラミッドの特徴 … ピラミッド型 → 釣鐘型 → つぼ型

- ・ 戦争中の出生減
- ・ 戦後(17)による出生増 = 1947～1949の「団塊の世代」
- ・ 団塊の世代の子の(18)による出生増 = 1971～1974の「団塊ジュニア」
- ・ (19)による出生減 = 1966

現代は少子高齢化が進む

低下する(20) = 一人の女性の平均出生数

高齢化対策が遅れ、欧米諸国より急速に高齢化が進展。老年人口7%から14%まで24年(フランスは115年、ノルウェーは92年、スウェーデンは85年)

(21)… 高齢化率が50%を超え、社会の維持が困難な地域

日本の人口 変遷

② スウェーデン

(22)… 老人医療や年金制度など社会保障制度が充実

But 高負担高福祉国家のため、税率は非常に高い

少子高齢化への取り組み = 19世紀末には老年人口が7%を超えていた

- ・ (23)の整備と育児休暇制度の整備 = 男性も休暇を取りやすくする
- ・ 休暇中の所得も補償

③ 中国

現在人口は14億人を超える

建国時(1949)、出産奨励により出生率上昇(多子多福)

1958～61 大躍進政策の失敗による大飢饉、出生率は低下し死亡率は増加

その後、医療・生活の安定から多産多死型社会となる

1979～2015 (24)… 人口抑制政策

子供が一人の家族には優遇措置、従わない場合賃金のカットや社会保障のカット

But 少子化の進展により2015に廃止。現在はすべての夫婦が子供2人を持つことを奨励

- ・ 両親や祖父母による過保護 = (25)
- ・ 出生を届け出ない無戸籍のやみっ子 = (26)の増加
- ・ 若年層の割合が低下し、高齢化が進行
- ・ 性比のアンバランス = 男性が多い

※ 「縦の移動」は経済的な理由が多い、「横の移動」は政治的な理由・職業的な理由が多い